

## 令和7年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会会議録（公開用）

1. 会議名：令和7年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会
2. 開催日時：令和7年6月19日(木) 13時30分～15時10分
3. 開催場所：アグリセンター大宮 1階 視聴覚教育室
4. 出席者：小谷順一委員、板倉俊明委員、角江眞由美委員、和田直子委員  
小森直子委員、吉岡美乃里委員、江浪敏夫委員、谷口正郎委員  
藤原英一委員、
5. 事務局：松本明彦教育長、川村義輝教育次長、松本優生涯学習課長、  
下戸裕子スポーツ推進室長、蒲田真穂主査、蛭子和也主任
6. 議題及び会議の公開又は非公開の別：公開
7. 傍聴人の数：1名
8. 発言等の内容（要旨）：以下のとおり

### ■開会

事務局：本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。私は、本日司会進行を務めます 教育委員会生涯学習課の松本です。よろしくお願いします。

審議に入る前に、京丹後市スポーツ推進審議会委員の交代がありましたので、ご紹介させていただきます。

お二人の方が交代されました。区長連絡協議会の江浪様、小学校体育連盟の辻野様です。本日、辻野様は他の会議のため欠席されています。お二人の委員には、前任の方の残任期間、令和8年5月31日までどうぞよろしくお願いします。

江浪様には、あらかじめ机に委嘱状をお配りしております。ご確認ください。

なお、本日は、田崎副会長と今岡委員からも欠席の連絡をいただいています。

ここで、本審議会について説明申し上げます。資料のスポーツ推進審議会条例をご覧ください。

第1条にあるように、この審議会は市民のスポーツの推進を図るために設置されている審議会です。第2条には、スポーツの推進に関する事項について調査及び審議することが明記されています。

委員の皆様には、それぞれの団体の代表として京丹後市のスポーツ推進のため、多方

面からご意見をいただきたいと思います。

それではただいまから第1回京丹後市スポーツ推進審議会を開催させていただきます。最初に会議の成立についてご報告いたします。京丹後市スポーツ推進審議会条例第5条によりまして、本審議会の会議の開催につきましては、委員の過半数の出席が必要となっています。現時点で委員10人中9人に出席いただいていますので、会議が成立していることを報告します。

それでは、開会にあたりまして小谷会長からご挨拶をいただきます。

#### ■あいさつ

会 長：私は、スポーツ協会の副会長という立場でこの審議会に出席しています。スポーツ協会でも少子高齢化ということで会員が減っています。地域スポーツの活性化のためにも地域の方々に一緒になって頑張ってもらわなければなりません、しかし、協会の会員の中には、競技性を高めること、アスリートを育成することに重きを置く人もいます。そういった方向性もありますが、少子高齢化の社会でスポーツの活性化のために何をしたらよいかといった意見を出してもらいたい。市は予算がないということで、施設の集約化の必要性を説いています。仕方ないことですが、人の意見を聞くことが大事です。この審議会でも多くの意見を出してもらいたいと思います。

教 育 長：ご多用の中、ご出席賜りありがとうございます。とりわけ学校現場におきましては学期末まであと1か月という中、ご出席いただきお礼申し上げます。

会長からもありましたが少子高齢化の中、スポーツを巡る子供たちの環境も厳しくなっています。昨年度からは熱中症警戒アラートの取り扱いも丁寧に協議しながら学校現場で対応しているところです。

昨年度は、京丹後市網野町出身のレスリング競技の高谷選手のオリンピック銀メダル獲得、大宮町出身の川村選手の駅伝での活躍など、世界的に活躍される嬉しい話題もありました。こうした活躍をする選手が励みとなって、市民の皆さんがスポーツに親しんでいただけるのではないのでしょうか。市では、生涯学習課を中心に様々なスポーツに取り組む中、ワールドマスタースゲームズの成功に向けて準備を進めています。競技だけでなく学びの場にもしていこうということで、生涯学習課と学校教育課が連携して、海外から来られる方々を英語でおもてなしをする取り組みも進めていきます。本日は、多くの内容を審議いただきます。委員皆様からご意見をいただきよりよい方向で京丹後市のスポーツ施策を考えていきたいと思います。本日は宜しく願います。

事 務 局：以降の進行につきましては、条例の規定に基づき、小谷会長にお世話になりたいと思いますのでお願いいたします。

なお、本日も審議いただきます内容につきましては、議事録を作成させていただきます。

きます。

その作成後の議事録の確認を委員の方にお世話になっておりますので、議事録署名人の選出を最初をお願いしたいと思います。

会 長：それではここからは私が議事進行を務めます。まず、議事録署名人には、和田委員にお願いします。

※議事録署名人の指名 和田直子委員

#### ■報告事項

(1) 令和7年度社会体育事業及び社会体育関連予算（主要事項）について

令和7年度社会体育事業一覧（予定を含む） 資料1

令和7年度予算（主要事項） 資料2

事務局より説明を行った。

次の通り意見があった。

委 員：私は中学校体育連盟の代表で来ています。1点ご報告と、1点教えてほしいことがあります。先ほど市長杯争奪中学校野球大会の報告がありました。その中で5つの中学校が参加とありました。学校名は5校ですが、昨年度から丹後中学校の生徒が網野中学校の野球部で活動できるよう体制を整えています。丹後中学校の野球部は部員が少なく、今後見通しが立たないということで廃部しました。しかし、野球ができる環境を何とか整えたいということで、教育委員会とも連携し、スクールバス予算を計上していただき、今年度、丹後中学の生徒が1名網野中学校で野球をしています。ということで、6つの中学校すべてが参加しているという状況です。

1点お願いがあります。予算の説明の中で都市公園維持費の部分で、途中ケ丘公園駐車場整備の予算が計上されています。中学校の丹後ブロック駅伝大会を峰山総合公園で実施しています。途中ケ丘公園の陸上競技場が全天候型競技場になって数年経過する中で、中体連の会長として、何とか途中ケ丘公園で駅伝を開催したいと思っています。この前、途中ケ丘公園で丹後ブロック中学校陸上競技選手権大会を開催しました。大会では、毎年駐車場がいっぱいになって、周辺の地域の方に迷惑をかけています。こうした状況がありますので、駐車用の整備はいつ頃完成していつから使用できるのか、わかる範囲でよいので教えていただきたい。

事 務 局：今年度、工事の予算を計上しています。秋に入札の予定です。今年度中に工事ができたらよいと思っていますが、少々難しいかと思っていまして、来年度には着工する予定です。

委員：駐車場完成の目処が立ってから、コース選定をし、警察からも承諾を得ていきたいと思っています

事務局：秋の入札後に、大体の工事期間がわかると思いますので、また情報共有させていただきたいと思います。

委員：私は、途中ヶ丘公園の地元の長岡に住んでいます。この公園の周りには水田が多くあります。春の農繁期とスポーツの大会とどうしても重なります。途中ヶ丘公園で大会があると農作業に非常に支障があります。早くバイパスから直接駐車場に入れるようにしていただきたい。実際に接触事故が発生しています。

委員：事業一覧を見ると、峰山町のニュースポーツ教室が見当たりません。なぜでしょうか。

事務局：スポーツ推進委員は、旧町単位で活動しています、峰山支部も丹波グラウンドで低規程に教室をしています。どの支部も月に2回程度のニュースポーツ教室を実施しています。ホームページにも掲載していますので、ご確認ください。

委員：青少年スポーツ協会の会長をしています。予算の話ですが、社会体育施設の修繕について年次計画などを聞かせてもらいますが、夏場のスポーツ活動について、熱中症対策を講じる中、子どもたちはやはり活動したい思いがあります。体育館の空調整備を進めてほしい。子どもの健全育成を重視する意味でも、経費が掛かることで、計画的に進めていただきたい。

また、はごろも陸上競技場は、3種公認競技場にリニューアル後、使用率が非常に高くなっています。夏場の使用に関してナイター施設を設置すること必要かと思います。亀岡の競技場はナイターを設置し、夜間も使用可能としています。夜間の使用が可能になることによって夏場の利用がしやすくなります。

さらに陸上競技場のことで言いますと、観客席に屋根が整備していただきたい。落雷対策のためにも一時的な逃げ場が必要かと思います。

委員：落雷の件で意見ですが、先日の落雷事故のあった奈良県の学校は、私の母校です。他人事でないという気がしています。スポーツをするうえで留意すべき点はたくさんあると感じています。先日息子がライフセービング大会の情報を学校からいただきましたので、一覧表にあるのかなと見ましたが無いので、全然関係ないのだと残念に思いました。主催、共催でないと関係ないということも理解できますが、同じ地域でもっと周知していけばいいなと感じます。

会長：教育委員会で大変よく取り組んでもらっていますが、参加者が少ないからといって

費用対効果で判断して切ってしまうとか、そういうことのないように。大切にする  
ことは人と人とのつながりです。

#### ■協議事項

(1) 第2次京丹後市スポーツ推進計画の目標数値について 資料3

(2) 第2次京丹後市スポーツ推進計画の実施状況について 資料4

事務局より説明を行った。

次の通り意見があった。

委 員：目標数値について、成人の週1回以上のスポーツ実施率が、令和6年度実績が32.9、令和6年度の目標数値が65となっています。目標がかけ離れているのではないかと。また、令和4年度は49.7、令和5年度で大幅に減少して33.3。なにか要因があるのでしょうか。

事 務 局：令和4年度と令和5年度、令和6年度は統計方法が違っています。令和4年度は市民アンケートから集計しています。令和5年度、6年度は総合検診の質問項目から集計しています。その違いが表れています。毎年アンケートを実施するとこうした違いは生じませんが、アンケートは、計画の見直しや策定のタイミングのみで5年に1回となっています。

参考までに令和9年度の目標数値の65%は、国も計画目標数値としています。

委 員：市の総合検診の設問をそろえたらよいのではないですか？

会 長：総合検診の問診票を提出しない人もいます。提出するのは高齢者が多く、現役世代は提出しないと思いますし。年代によって大きく異なると思います。答えやすい質問項目にするなど工夫してもらうこともいいと思います。

委 員：以前に、チャレンジデーのことを話しました。チャレンジデーは、もうやらないのですね。全国的に終了していることは理解していますが、何とか独自にできないのでしょうか。他の自治体と競争しなくてもいいです。チャレンジデー当日は、うるさいくらい運動しましょうと放送していました。モチベーションがあがる取組でした。

委 員：障害者スポーツについての意見です。実施概要の障害者スポーツの欄にある取組は、視覚障害者と聴覚障害者の事業のみです。知的障害者の参加できる事業があるとよいと思います。パラスポーツ体験会はよい事業ですが、これは健常者の体験会です。障害者本人が気軽に参加できる取組をお願いしたい。

会 長：スポーツ協会でも、障害者スポーツに取り組むこととしています。協会で一方向的に進めてもうまく行きませんので、障害者と一緒に話して進めていけたらよいと考えています。

事 務 局：以前から障害者の方々が参加できる事業の件は聞かせていただいています。障害者団体の方と連携して、まずは交流会のような形で実施できたらよいと考えています。

委 員：健康推進委員では、チャレンジウォークを実施していますし、サザエさん体操広め隊での活動を令和5年10月から有志で進めています。現在13名のメンバーです。各地域のイベントや敬老会で発表していますので、ぜひ、この概要表に入れてほしいです。また、ラジオ体操を知らない方のために、自分たちが正しいラジオ体操を研修し、各地に広めていきたいと思っています。

委 員：数値目標をどうやって挙げていくかという話ですが、施設を充実することも一つです。また、トップアスリートを育成するための指導者の育成が必要ということも言えます。例えば青少年スポーツ教室参加率を上げるには、小さいころから教室に参加できる競技やサポートが必要です。障害者スポーツは、障害者を集めて教室をしたらよいのか、それにはどの団体に依頼したらよいのか、ポイントを絞って話しあう必要があると思います。

### (3) 社会体育施設の個別計画について 資料5

事務局より説明を行った。

次の通り意見があった。

委 員：体育館はスポーツ施設としてだけでなく、避難所としても使います。私は丹波に住んでいますので、丹波体育館が避難場所です。空調もなく、トイレも体の不自由な方は利用できません。これは、丹波だけでなく市全体が同じ状況です。

委 員：この個別計画から抜けている体育館で指定避難所になっているところは、どうなるのですか。私は長岡に住んでいますが、長岡小学校は再配置計画で8年度から学校が無くなります。体育館やグラウンドはどうなるのか、この計画に上がっていない体育館などは廃止していくのでしょうか。地域にとってはコミュニティであった小学校跡施設が廃止されるのは寂しい思いがします。

事 務 局：今、説明している個別計画は、現在スポーツ施設である施設をどうしていくかという計画です。長岡小学校は現在社会体育施設ではなく、学校施設ですのでこの計画

書には上がっていません。今後、社会体育施設として活用するという結果になれば、この個別計画に掲載することになります。

委員：湊体育館が、令和13年度で廃止と書かれていて、地元区や民間業者からの希望に応じて貸し付けとなっています。利用者が少ないと言われていますが、3年前までは少なかったと思いますが、地域で頑張って使おうと、体育館を毎月2回活用しています。毎回20人ほどで集まってフットサルなどの競技をしています。利用が少ないと廃止されるという危機感を持って頑張って使っています。地区要望も挙げていて、修繕もしてもらっています。利用が少ないために廃止するという方針は、地域コミュニティ活性化を進める動きに反していると感じます。

事務局：この計画は素案ですので、皆さんがご覧になる中で気になることなどあればまた聞かせていただき、今年度末までには固めていきたいと考えています。

多くの社会体育施設がある中で、老朽化が進んでいること、十分な修繕ができないことがあり、全ての施設を存続することは現実的には厳しいという状況です。大きな方向性として集約化し、廃止する施設、存続する施設を考えていかなければならないと検討を進めています。皆さんのご意見をいただきたいと思います。

会長：ご意見が多くあると思いますが、時間がございませんので、次の議題へ進みます。

#### (4) 社会体育施設の現況について

社会体育施設の現況 資料6

利用状況の少ない社会体育施 資料7

事務局より説明を行った。

会長：所属している団体によって視点は変わってくると思います。それぞれの視点でみてもらい教育委員会の方に言ってもらいたいです。

議題は以上で終わりです。司会を事務局へ返します。

#### ■開会

事務局：本日は、お忙しい中、ご出席いただきご審議ありがとうございました。それでは閉会にあたり会長から一言いただきます。

会長：いろいろ意見を出してもらった中で、課題は解決します。話し合う中で各団体の思いがわかります。一方的に良いと思っていても実際話し合うと異なるときがあります。本日は、長時間ご審議いただきありがとうございました。